

会 議 録（1）

会議の名称	第二次桶川市都市計画マスタープラン 及び桶川市立地適正化計画の策定に伴う住民説明会 【加納公民館】	
開催日時	令和6年12月20日（金） 10時から11時30分まで	
開催場所	加納公民館 大会議室	
参加者	参加者：2名	
事務局職員 職名及び氏名	桶川市 都市計画課 （課長）朝香、（副課長）岩崎、（係長）清水、（主事）杉山 アジア航測株式会社 吉田、鈴木（コンサルタント）	
会 議 事 項	議 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画マスタープラン及び立地適正化計画について</li> <li>・都市計画マスタープランについて</li> <li>・立地適正化計画について</li> <li>・計画の進行管理</li> <li>・今後のスケジュール</li> </ul>
	決定事項等	<p>令和6年12月6日から令和7年1月6日までの期間に実施しているパブリック・コメントにおける計画（案）の内容について説明を行いました。</p>
配布資料	<p>○第二次桶川市都市計画マスタープラン 及び桶川市立地適正化計画の策定に伴う住民説明会「説明資料」</p>	

## 会 議 録 ( 2 )

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
1 開 会	
司 会	<p>ただ今から『第二次桶川市都市計画マスタープラン及び桶川市立地適正化計画の策定に伴う市民説明会』を開会いたします。</p> <p>本日はお忙しい中、御参加いただき、誠にありがとうございます。私、本日の司会をさせていただきます、桶川市都市計画課の岩崎と申します。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>本日出席している職員を紹介させていただきます。都市計画課長の朝香です。都市計画課の清水です。同じく杉山です。また、本計画の策定にあたっての会議運営支援として、「アジア航測株式会社」様にお越しいただいております。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>本日の説明会は、資料の「次第」に沿って進めさせていただきます。また、会の終了は、質疑応答を含めて約1時間30分程度を予定しておりますので、御協力のほど、よろしく願いいたします。</p> <p>なお、議事録を作成する都合上、録音をさせていただきます。また、記録のため、説明会の様子を個人が特定されないような形で写真撮影させていただきますので、あらかじめご了承ください。撮影した写真は計画書などの報告に掲載する場合がございます。</p>
2 あいさつ	
司 会	<p>それでは、次第2『あいさつ』でございます。都市計画課長の朝香より御挨拶申し上げます。</p>
課 長	<p>あらためまして、都市計画課の朝香でございます。本日は大変お忙しい中、説明会に御参加いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>桶川市では、昨年度より、平成9年に策定した現行の都市計画マスタープランについて、計画期間である30年間の経過することから、上位計画の改定や社会情勢の変化に対応するため、次期の計画の策定に向けての作業を進めております。また、これに併せて、人口減少や少子高齢化に対応した持続可能なまちづくりの実現に向けて「立地適正化計画」も新たに策定する予定でございます。</p> <p>この両計画につきまして、住民の皆様には御意見を伺い、より良い計画を作りたいと考え、本日説明会を開催させていただいたところでございます。普段聞きなれない用語等も出てくるかとは思いますが、できる限りわかりやすく説明しますので、今回の策定内容について、御理解いただければ幸いです。</p> <p>結びとなりますが、今後とも本市の都市計画行政への御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます、私からの挨拶とさせていただきます。</p>
3 説明事項	
<別紙参照>	
4 質疑応答	
司 会	<p>それでは、次第4『質疑応答』の時間とさせていただきます。</p>
参加者	<p>4ページで、現行のマスタープランが30年経過したということですが、この30年の計画の総括とか、それを反映し、どういう形で今回のマスタープランの策定がされているのか教えてください。</p>
市	<p>計画書の33ページと34ページを見てくださいと、現状把握から現行計画の達成度評価を整理した表になっています。現行計画につきましては、34ページの緑色で着色している部分が都市計画に関する施策等の達成度評価となっています。具体的な数値で言いますと、完了しているので次の計画のとき</p>

	<p>には掲載しないというものが約10%、達成し完了しているが、更なる施策の推進を図りたいので、今回の計画にも記載するというものが約6%、施策の実現に向けてそのまま取り組むため、今回の計画にも記載するという回答が約39%、社会情勢や市民ニーズなどを踏まえて内容を再検討の上記載するものが約39%でした。また、第六次総合計画で事業廃止している、又は現地の状況等を勘案し、今回の計画には記載しないといったものが約5%ありました。</p>
参加者	<p>6ページで、今回のマスタープランは将来的に人口が減っていくということのをベースとしてつくっていますが、過去においては平成2年のバブル時代に急激に約1万人増えました。昔は東京まで通うためのベッドタウン的な場所だったので、約30年前の桶川駅の朝は車の送り迎えが相当多かったですが、最近是非常に少なくなってきて、東京への通勤者は大幅に減少しています。高齢者が地元にとどまってふらふらしているという状況ですから、単なる人口推計だけではなく、その中の世帯もファミリー層と高齢者世帯の割合も随分変わってきていると思います。そここのところを勘案していただく上で、どのように今回のマスタープランに反映しているのかということが気になっています。</p>
市	<p>これまで桶川市は区画整理事業を進めていった中で、平成2年頃はピークの時代で、人口が増えていった時期がありました。その後、日本全国的に人口減少が避けられない状況がある中で、桶川市だけ人口を増やしていきましようという考え方は難しいだろうという考えが1点目としてあります。</p> <p>その中で都市計画マスタープランでは人口減少を踏まえて各施策を考えていきましようということですが、具体的なところは先ほど説明しました立地適正化計画でコンパクトシティを目指すということで、居住誘導区域の設定や都市機能誘導区域の設定により地域の利便性を向上させることで、第六次総合計画の「歩いて暮らせるまちづくり」を目指します。そういった考え方に基づいて、都市計画マスタープランと立地適正化計画を作成しています。</p> <p>また、地域だけで生活していくことはできませんので、ネットワークを図ることも大切だと考えています。したがって、都市計画マスタープラン及び立地適正化計画においては、拠点性を高めることと合わせてネットワークを形成することも重要であると考え、記載しています。</p> <p>具体的には、公共交通のネットワークの重要性などを記載しています。今は、人口カバー率を上げるということで循環バスが運行していますが、利便性を考えたときには駅のほうにすぐ行けたほうがいいのか、ということもありますので、個別計画の中で利便性を上げていただくために、この都市計画マスタープランとリンクしながら市内の整合を図っていく形になっています。</p>
参加者	<p>北本市に入ると商業施設の集約地で桶川銀座と呼ばれているみたいですがけれども、そういう隣接市、北本市や上尾市などとの連携はどういうふうに反映させているのか。他の都市の成功事例や方針みたいなもの、良いところを取り入れているのかと疑問に思います。</p>
市	<p>まず、中山道の北本市側は店舗が建ってきて、にぎわいを創出しているような形になっています。本市は、駅東口通り線を第一優先で整備しています。中山道の拡幅整備も今後予定されてくると思います。北本市は中山道の幅員がある程度確保できている状態なので店舗がたくさん出てきています。本市はこれから道路拡幅に合わせて利用用途が変わってくることも見込まれているところですので、連続性を持って商店が配置されてくるといいのではないかと考えています。今回の計画の中では、未整備の都市計画道路について、整備を進めていく旨の記載をしています。</p> <p>次に、他市町村との連携というところでは、この計画をつくることで近隣市町村と整合性が図れなくならないように照会をかけて進めております。</p> <p>最後の、他市町村の良い点を取り入れたかについては、都市計画マスタープラン</p>

	<p>ランに「暮らし方のイメージ」をつくりました。計画書の46ページから48ページを御覧いただきますと、文章だけではイメージしにくいのではないかと思います。地域ごとの「こういう町にしていきたい」というイメージを図化したものをつくりました。また、「利用者の1日」というような形でコラムを入れています。こういう形で皆様にわかりやすく御理解いただけるように工夫したところです。</p>
参加者	<p>17ページの地域別方針で、下日出谷の商業施設がある付近は区画整理がしっかりとされて、新しい住宅が増えているような感じで、魅力的なまちづくりがようやくできつつあるなという感じがして、これは市が計画をされていたものが実現しつつあるということで非常にありがたい話だと思います。</p> <p>その中で、桶川市の庁舎を新築するときの候補であった、下日出谷中央公園については、今はゲートボールでの利用ぐらいにしか活用されていない状況です。</p> <p>公園というか広場として長年放置されているところかと思いますが、ここはどのように考えていますでしょうか。周りに対する影響では、砂が飛んできて洗濯物が砂まみれになってしまうという被害もあるので、何か考えられているのかなと思った次第です。</p>
市	<p>都市計画マスタープランでは、未整備の公園については順次整備をしていきますということで記載させていただいているところです。個別の公園の話は都市計画マスタープランから外れてしまいますが、現状としまして本市には未整備の公園が幾つかあります。区画整理で生み出された公園の区画を一度に公園整備することは費用的、財政的にも難しいので、順番に整備しているところです。下日出谷中央公園の砂埃については管理を工夫してそういった苦情がないように対応しているところですが、この時期は特に乾燥してくると風も強くなりますので、そういった御要望をいただくこともあるのでなるべく早目に整備したいとは思っています。</p> <p>また、公園を整備する際には、例えばワークショップを開催して、どういう公園にしましょうということは地域の方にお声がけすると思います。そういった時に、御提案等があればいただければと思います。</p>
参加者	<p>19ページの東口ですが、古い商店街がたくさんあり、本当にきれいになりつつあってありがたいと思います。移転がまだ出来ていない店舗などは、今後どうなるのでしょうか。</p>
市	<p>都市計画マスタープランにおいて駅東口は、にぎわいを創出できるように検討して整備を進めていくこととしています。南小学校跡地などもありますので、そういったところも活用しながらにぎわいを創出していきたいと考えています。</p> <p>個別具体的な家屋の移転については、所有者の方の考え方もあり、市でどうしても何かやりたいのですぐにどいてくださいというのは、なかなか難しいところです。それぞれの方の御都合もあると思いますので、市民の方に寄り添いながら用地交渉を進めているところと伺っております。いつ頃どうするというお話は具体的にお答えできませんが、引き続き市民の方の状況も伺いながら事業を進めていく形になります。</p>
参加者	<p>30ページの立地適正化計画の誘導施設というところで、誘導のマークが桶川駅周辺と坂田では1つずつしかないですし、日出谷地区は全くないですが、これはなぜでしょうか。</p>
市	<p>例えば坂田地区、桶川駅周辺地区につきましては、子育て支援施設みたいなものも誘導のマークがついているところもありますが、日出谷地区では分庁舎の跡地に日出谷保育所と子育て支援センターが併設されており、このコミュニティ拠点と言われるところに子育て関係は集約したいという考えがあります。</p>

	日出谷地区では大型小売店舗にマークがついていますが、それはあの場所に維持していきたいという考え方です。そういった考え方から、誘導施設の設定について整理しています。
参加者	最後に、41ページのパブリック・コメントはどういう視点なのか。具体的な話ではなく、この計画に対してどういう意見、どういう視点でコメントすればいいのでしょうか。
市	本市が目指す方向性について、漏れている視点などがあれば御意見としていただければと思います。
参加者	ありがとうございます。よく分かりました。以上です。
5 閉会	
司 会	最後に、次第5『閉会』でございます。 後日ホームページに、本日の資料を掲載させていただきます。 それでは、以上をもちまして、『第二次桶川市都市計画マスタープラン及び桶川市立地適正化計画の策定に伴う住民説明会』を閉会いたします。 本日はお忙しい中、御参加いただきありがとうございました。